



理念

私たちは、
高い医療技術と温かい心を持って、
医療・福祉を提供し、
地域社会の発展に貢献します

基本方針

- 1 常に患者様中心の医療を提供します
- 2 常に医療の質の向上に努め、特に高齢者に対する良質な医療とケアを提供します
- 3 医療安全管理に最大の注意を払います
- 4 当院の持つ医療技術と機能を認識し、地域でその役割を果たすべく努力します
- 5 地域の医療機関と連携し、地域医療の充実・向上に努めます
- 6 患者様の権利の擁護と、個人情報保護の保護に努めます
- 7 積極的に診療情報を提供します
- 8 介護や福祉とも連携し、高齢者の生活機能の向上に努めます
- 9 全職員は常に最新の医療・看護・介護の研鑽に努めます



理事長

大槻 稔司

明るい春近々と実感する季節となりました。

医療法人亀岡病院広報誌、かめ病通信「こだま」第1号発刊に際しまして、皆様にご挨拶申し上げます。

当院では、以前主として院内向けの「カメカメラブ」を発行しておりましたが、今回リニューアルして関係の皆様方にも御覧頂くべく広報誌を発刊致すことになりました。

当院は、昨年法人設立50周年を祝うことができました。今年新しい半世紀に向かってスタートしたところです。思えば発足したばかりの亀岡市に病院と名のつくものもなく、虫垂炎の手術も亀岡市内でできないのかと云われ、強い市民の要望で当院は誕生致しました。それから50年、市民ニーズに応えるべく努力して参りました。その結果、さまざまな事がありました。皆様のお支えのお陰で現在の当院が

あると思っております。

温故知新と申しますが振り返って今、当院は市民の皆様方の要望に応えられているか、そのため当院の機能を十分に発揮できているか、常に分析と反省の上に立ち、全員で病院の運営に当たっているとあります。

多様な市民要望に対して、当院の出来ることは微々たるものではありますが、市内及び周辺の病院・施設と緊密な連携をとり、亀岡市民のためになる病院として責務を果たして行くべく常に努力を続けている所であります。

このかめ病通信「こだま」が当院をご理解いただくための一助になればと思っております。

今後のご協力とご指導をお願い申し上げます。

沿革

- | | |
|-------------------------------|---|
| 昭和 6年 8月 大槻医院 開業 | 4年11月 人間ドック健診 開始(亀岡市国保) |
| 18年 4月 大槻病院 開設 | 5年 3月 管理棟(台場) 完成 |
| 31年 4月 「医療法人 亀岡病院」に改組(一般22床) | 6年 4月 「医療法人亀岡病院 在宅介護支援センター」開設 |
| 34年11月 増改築完成(結核20床・一般32床) | 7年10月 「医療法人亀岡病院 訪問看護ステーション」開設 |
| 40年 3月 新館(1号館)完成(結核12床・一般40床) | 9年 4月 山崎英彰Dr 理事・院長 就任 |
| 44年 9月 病室用途変更(一般52床) | 11年 4月 療養病床増改築(一般44床・療養(A)44床・療養(B)52床) |
| 54年 3月 2号館(プレハブ)完成 | 11年10月 「医療法人亀岡病院 デイサービスセンター」開設 |
| 55年 2月 本館 完成 | 12年 4月 「医療法人亀岡病院 居宅介護総合支援センター」開設 |
| 55年 4月 1号館 改築完了(一般90床) | 12年 4月 「医療法人亀岡病院 訪問介護ステーション」開設 |
| 60年 2月 3号館 完成 | 12年 4月 病室用途変更(一般44床・医療療養44床・介護療養52床) |
| 60年 6月 2号館 完成(一般103床) | 13年10月 「医療法人亀岡病院 第2デイサービスセンター」開設 |
| 61年 4月 増床(一般 106床) | 14年 2月 病室用途変更(一般44床・医療療養13床・介護療養83床) |
| 62年 7月 2号館3階 特別病室完成 | 16年 4月 「介護複合施設けやき」 開設 |
| 平成 2年 2月 3号館 完成(一般140床) | 17年 6月 病室用途変更(一般44床・医療療養44床・介護療養52床) |
| 2年 4月 「畑野診療所」 開設 | 18年 4月 「亀岡市地域包括支援センター かめおか」開設 |
| 2年 5月 大槻稔司Dr 理事長 就任 | |

地域連携系の開設にあたり

本年1月より、当院に地域連携系を開設しました。

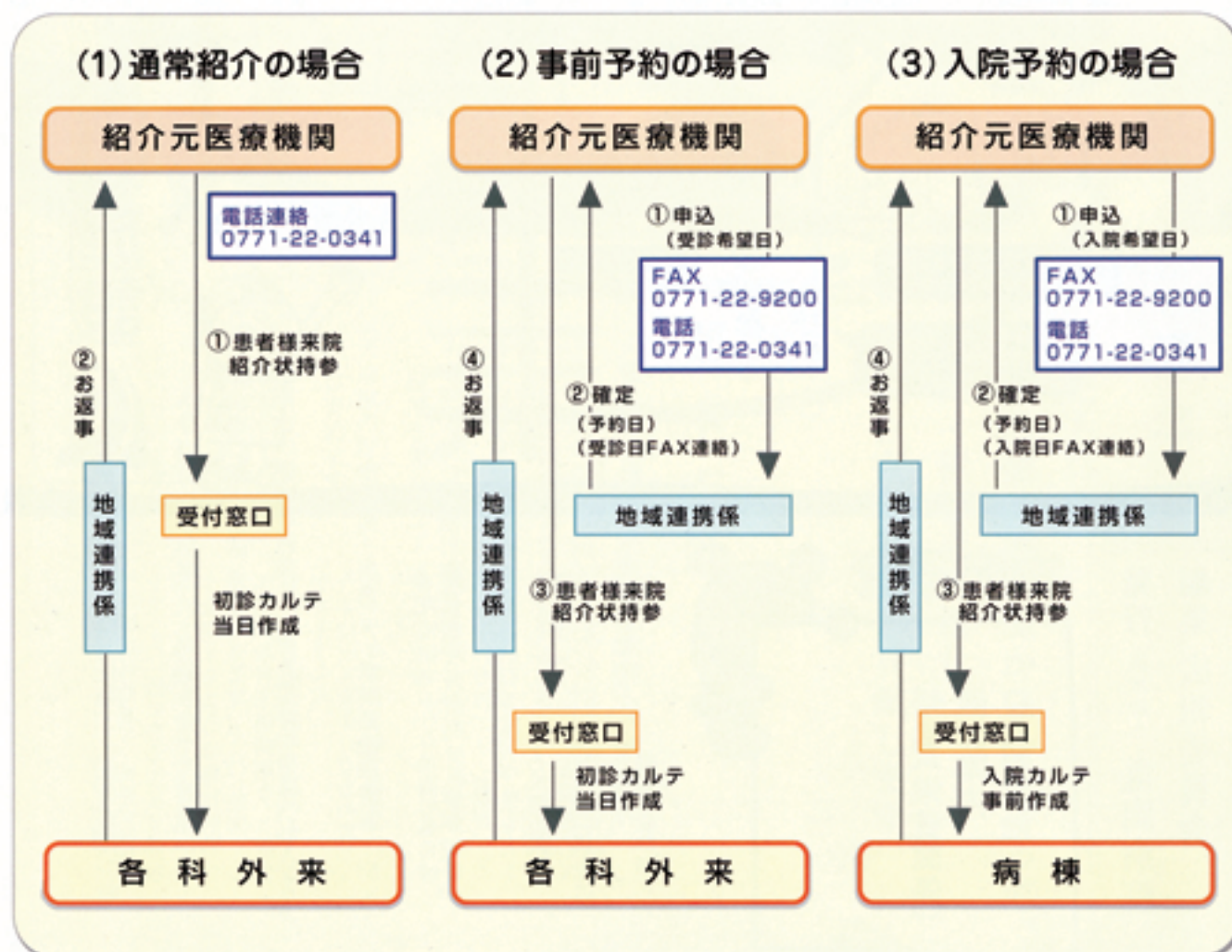
地域連携の基本的な考え方は、地域の中の様々な医療施設がその特色をフルに発揮しつつ、相互に連携することによって1人の患者さまを地域全体で継続的かつ効果的にケアしていくことです。

まだ何分不十分な点多々ございますが、当面の間は担当者を下記のように配置しましたので、今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

記

地域連携担当者

- ・事務担当係 藤田 幸久 (医事課長代理)
- ・入院相談係 田村 三佐恵 (看護部長)
- ・外来相談係 政川 孝子 (外来看護主任)



訪問サービス

- 訪問診療
- 訪問リハビリテーション
- 訪問薬剤指導
- 訪問栄養指導

関連施設

- 亀岡市地域包括支援センター
TEL / (0771) 291-6155
FAX / (0771) 291-3220
- 居宅介護総合支援センター
TEL / (0771) 221-9210
FAX / (0771) 291-3220
- 訪問看護ステーション
TEL / (0771) 251-8700
TEL / FAX / (0771) 251-8100
- デイサービスセンター
TEL / FAX / (0771) 231-6600
- 第2デイサービスセンター
TEL / FAX / (0771) 211-0010
- 介護複合施設 けやき
デイサービスセンター
TEL / FAX / (0771) 221-9205
ショートステイセンター
TEL / FAX / (0771) 221-9206



JR亀岡駅下車

- 駅から南へ徒歩約15分 ● 京阪京都交通バス
- タクシー ※ 駅前にタクシー乗り場有



亀岡病院・関連施設
へのアクセス



編集後記

18年度は4月の診療報酬マイ
ナス改定に始まり、世界の長寿
を支えた一因である国民皆保険
制度の崩壊にもつながるのでは
と危惧するような保険料負担
率の引き上げ、それに起因する
国民保険料未納問題など、医療
界にとつて暗い話の連続のような
気がしました。
今年はどうな年になるのでしょ
うか？年末は笑顔で迎えたいも
のです。
下町情緒あふれる亀岡の東に位
置する亀岡病院は昨年で50周
年の節目を迎えましたが、この
広報誌が引き続き今後も大き
なテーマであります地域の医療
機関として「信頼」を高めていく
一翼になることを祈念して次号
に取り組みたいと思います。
編集委員 二岡

次回予定



- 次号(第2号)
7月発行予定
- 特集(栄養関係)
- 健診案内
- DR紹介他

発行 医療法人 亀岡病院
編集 広報委員会